



保育の質向上に向けた 保育者の実践理論の構築と支援

教育学部児童教育学科 准教授 上山 瑠津子

キーワード

保育者の子ども理解, 省察, 実践知の可視化, 保育カンファレンス

該当するSDGs

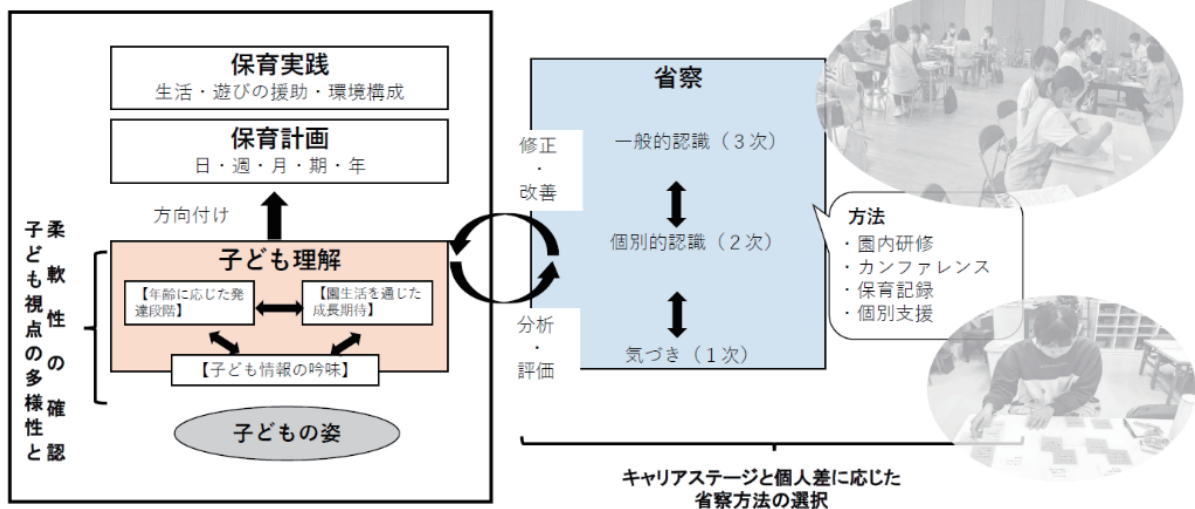
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 研究内容

乳幼児期の子どもの成長発達を支える保育者の専門性について研究を行っています。小学校教諭の実践経験から、就学前教育の重要性を強く感じ、一人ひとりの子どもの発達に応じた支援を展開する保育者の専門性の奥深さに惹かれたことがきっかけです。発達心理学の視点をもとに、保育キャリアに応じた実践支援を提案したり、自治体の保育事業に関わる中で、保育カンファレンスや園内研修等の組織的な実践支援の在り方について検討したりしています。研究を行う上で、養成教育から現職教育を通じた専門的力量的の連続性を意識して取り組んでいます。

保育実践支援モデルの構築と展開



2 連携可能性のある研究分野, 又は, これまでの連携実績

連携可能性のある研究分野

以下のような内容について、興味がある方と共同研究できる可能性があります。

- ・保育者の経験からの学びを支える省察の解明
- ・保育における遊びのリスク・ベネフィットバランスに関する研究
- ・保育環境に関するケースメソッド教材の開発

これまでの連携実績

- ・広島県乳幼児教育支援センター「遊び 学び 育つひろしまっ子！」実現に向けた乳児保育における5つの力の育み事業 指導講師
- ・ひがしひろしま乳幼児教育・保育アクションプラン 指導講師
- ・福山市公立所長・こども園長・幼稚園副園長研修会および人権主任担当者研修会 指導講師
- ・香川県三豊市就学前教育・保育推進研究事業乳幼児理解研修 指導講師

問合せ先 福山市立大学事務局総務課

TEL:084-999-1112 FAX:084-928-1248 MAIL:soumu@fcu.ac.jp